

美味暮まんじゅう拡大委員会

第5回

よかまち武雄をつくる人々

武雄市には、自分たちのまちは自分たちの手で元気にしようという様々な活動をされている団体がたくさんあります。

このコーナーでは、そんな「武雄をよかまちにする」ために活動している団体を紹介します。

皆さん、こんにちは！美味暮（おしくら）まんじゅうとは、武雄発のニユースポーツで、子供のころ誰もが一度は遊んだことのある「おしくらまんじゅう」を本格的な「スポーツ」としてルール化したものです。

この競技は、半径1.8mのサークルの中で5人1チームが背中合わせになり、相手チームを円の外に押し出したり、足の裏以外を地面に着かせるという勝ちとなるスポーツです。「美味暮まんじゅう拡大委員会」は、平成13年から毎年開催されている全日本美味暮まんじゅう選手権大会の運営・普及活動を行っている団体です。

事務局長は武雄市役所内にあり、体育指導員の方や地元の方

（武雄市営業部農林商工課内）

高校生の方々で大会を運営しています。

6月1日（日）、ほたるまつり会場で行われる、第7回水上美味暮まんじゅう選手権大会に向け、準備を進めます。

それと同時に、参加チームを大募集しております！

「腹には力はいらさないが、お尻には力がはる！」

「日頃のストレスを解消したい！」

という皆様！オリンピック銅メダリストをとりこにした美味暮まんじゅうにぜひ御参加下さい。

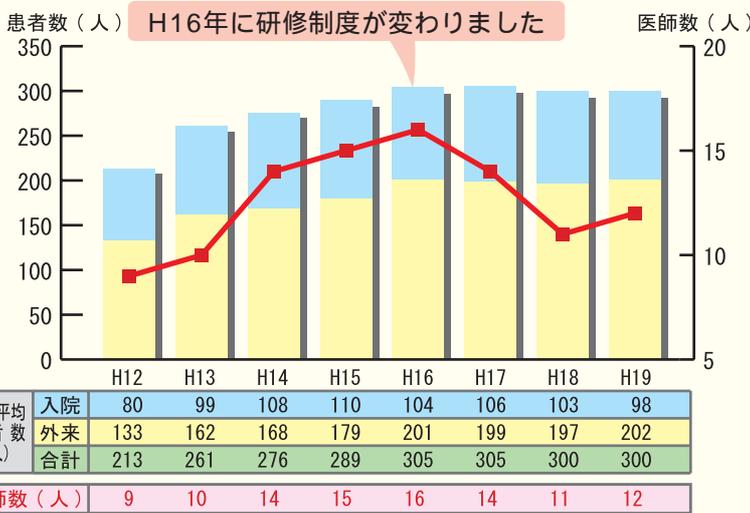
美味暮まんじゅう

拡大委員会事務局

担当：岡本・松尾

電話（23）9335

武雄市民病院 医師不足の背景について



市民病院の医師は、おもに大学から派遣していただいています。しかし、医師の研修制度が平成16年度にかわり、大学に残る医師が減ってしまいました。医師の確保を大学に依存している市民病院は、平成17年度からだんだんと医師が減り、医師不足の状態になりました。

市民のみなさんが安心して病院を利用するには、医師がいなければなりません。どうすれば医師を確保できるのか、市は5月中にこれからの病院の役割や将来の姿をあらわした病院ビジョンを作成する予定です。

お問い合わせ先 企画部 行政改革課 電話23-9140

人の動き

総人口 51,749人
男 24,474人
女 27,275人
世帯数 16,817世帯

武雄町 15,859人(-97)
橘町 2,825人(-14)
朝日町 5,712(+63)
若木町 1,976(-27)
武内町 2,694人(-31)

東川登町 2,611人(-47)
西川登町 2,202人(-15)
山内町 9,514人(-40)
北方町 8,366人(-138)
()は平成19年3月末日との増減



平成20年3月末日現在